

働きやすい職場づくりを後押し 遠隔点呼が実施できるようになりました

自動車運送事業者(バス、タクシー、トラック)において、使用する機器・システムの要件などを満たすことで、遠隔拠点間での点呼が可能になりました(遠隔点呼制度 4月1日～)。

従来	2022年4月1日～
<p>ドライバーに対して原則対面で行う点呼について、カメラやモニターで遠隔地と結び点呼(IT点呼)を行っていたが、いずれも、安全に関する取り組みが優良であると認められる営業所に限られていた。</p>	<p>「使用する機器・システムの要件」、「実施する施設・環境の要件」および「運用上の遵守事項」を設定することで、これらの要件を満たす営業所において、営業所の優良品に関わらず、遠隔拠点間の点呼が実施可能に。</p>

遠隔点呼により運行管理の効率化が進み、ドライバーや運行管理者の働き方改革が促進されることが期待されます。

出典:国土交通省「遠隔点呼が実施できるようになります!～ICTを活用した運行管理の高度化に向けて～」

機器や要件、申請方法について
詳しくはこちらから



7月は湿気と気温が上昇する季節 熱中症防止に向け、万全の対策と指導をお願いします

総務省によると、昨年7月の全国における熱中症による救急搬送人員は21,372人でした。暑さに慣れていないと体の熱をうまく外に逃がすことができず、熱中症になる危険性が高まります。事業者の皆さんは、熱中症防止に向けて万全の対策・指導を行ってください。

◆熱中症の主な症状

「めまい・失神」「筋肉痛・筋肉の硬直」「頭痛・吐き気」「意識障害・けいれん」など

◆熱中症対策

- WBGT値[※]に応じて、作業の中断・短縮、休憩時間を確保する
- のどが渇いていなくても水分、塩分を積極的に摂取する
- 睡眠不足や前日の飲みすぎに注意し、当日の朝食はきちんと取る
- 熱中症のリスクや防止対策について、社員教育を行う
- 少しでも異常を認めたときは、ためらわず病院に搬送する

※WBGT(暑さ指数)とは、人間の熱バランスに影響の大きい「気温・湿度・輻射熱」の3つを取り入れた温度の指標のこと。WBGT指数計を準備し、測定した値に応じて対策をとりましょう。

職場で起こる熱中症について
詳しくはこちらから



出典:総務省「令和3年7月の熱中症による救急搬送状況」、厚生労働省「学ぼう! 備えよう! 職場の仲間を守ろう! 職場における熱中症予防情報 職場で起こる熱中症について」「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」